

第2類医薬品

この添付文書は必要な時に読めるように大切に保管し、服用の際には必ずお読みください。


胃腸薬

新ファイトップ[®]（細粒）

新ファイトップ（細粒）は消化酵素、制酸、鎮痛・鎮痙、健胃生薬を配合した総合胃腸薬です。

ふだんから胃腸が弱い方、胃酸過多症状の強い方にも適した胃腸薬で健胃生薬特有の芳香と味をもっており、飲みやすい細粒となっております。

 使用上の注意

 **してはいけないこと**

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないでください
透析療法を受けている人。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
（母乳に移行して乳児の脈が速くなることがあります。）
4. 長期連用しないでください

**相談すること**

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 (1) 医師の治療を受けている人。
 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 (3) 高齢者。
 (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 (5) 次の症状のある人。
 排尿困難
 (6) 次の診断を受けた人。
 腎臓病、心臓病、緑内障
 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- | 関係部位 | 症 状 |
|------|-----------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 口のかわき、便秘、下痢
 4. 2週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

その他の注意

母乳が出にくくなることがあります。

〔効能・効果〕

胃酸過多、胸やけ、胃部不快感、もたれ、胃重、胸つかえ、げっぷ、はきけ（むかつき、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心）、嘔気、食べすぎ、飲みすぎ、胃痛、食欲不振、胃部・腹部膨満感、消化不良、胃弱、消化促進

〔用法・用量〕

次の量を食後に水又はお湯にて服用してください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人（15才以上）	1 包	3 回
11才以上15才未満	2/3 包	
8 才以上11才未満	1/2 包	
5 才以上 8 才未満	1/3 包	
5 才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

〔成分・分量〕

3包（4.5g）中に次の成分を含有しています。

成 分	含量(4.5g中)	作 用
重質酸化マグネシウム	400mg	胃酸を中和します。
炭酸水素ナトリウム	900mg	
メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	750mg	胃酸を中和し、胃粘膜を保護します。
ロートエキス散	300mg	胃の痛み・けいれんをしずめます。
ゲンチアナ末	90mg	胃もたれ・不快感を改善します。
ケイヒ末	320mg	
ショウキョウ末	60mg	
ビオチンアスターゼ500	150mg	たんぱく質及びでんぷんの消化をたすけます。

添加物として、L-メントール、ヒドロキシプロピルセルロース、トウモロコシデンプン、セルロース、乳糖水和物を含有しています。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)本剤は吸湿しやすいので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返してテープ等で封をし、なるべく1日以内に服用してください。(開封状態で置いておくと本剤が変色することがあります。変色した場合は、服用しないでください。)
- (5)本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがありますが、効能・効果には変わりありません。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店
あるいは下記にお問い合わせいたします。
ジェーピーエス製薬 お客様相談室
電 話 045-593-2136
受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1
発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22